

あおもりアグリ・イノベーションプロジェクト  
課題提案（現場提案型研究テーマ／令和9年度実施分）公募要領

## 1 目的

農業法人をはじめとするアグリ関連産業（県産農林水産物のサプライチェーン（生産・加工・流通・販売）に関わる産業。以下同じ。）の事業者から、新たな技術の開発や社会実装を通じて解決したい現場の課題を募集し、これらの課題に対して、ソリューションを有するスタートアップをはじめとした県内外企業（パートナー企業）や青森県産業技術センターなどの研究機関と共同研究・実証に取り組み、青森県の強みである農林水産分野におけるイノベーションを推進します。

## 2 公募の概要

### （1）公募する課題

農業法人をはじめとするアグリ関連産業の事業者が、業務の生産性向上や農林水産物・関連製品の生産力強化などを図る上で抱えている現場での課題

＜課題のイメージ＞

- ・作業量が多く、身体負荷の大きい特定の作業の負担を軽減したい。
- ・カンや経験に頼らず病害虫被害を初期段階で把握したい。
- ・地下部環境を安定的にモニタリングしたい。
- ・一元的に複数のハウスをモニタリングし、自動・遠隔で加温・灌水管管理したい。
- ・商品価値を損なわず収穫できるロボットを導入したい。
- ・収穫適期をアルバイトでも瞬時に判断できるツールがほしい。
- ・作物の機能性を立証し、加工製品の付加価値としたい。
- ・食品を熱処理せずに殺菌・殺虫処理したい。
- ・水揚げした魚介類の品質を保持したまま長期間冷蔵保存したい。
- ・農機具をIoT機器で高機能化させたい。

### （2）公募対象者

県内に本社又は事業所を有する農業法人、漁業法人、その他のアグリ関連産業の事業者（法人に限る。）

## 3 応募条件

提案いただいた課題が共同研究・実証の研究テーマとして採択された場合、原則として、応募者のほ場など課題が生じている自らの現場をフィールドとして提供していただきます。

## 4 応募方法

下記5の応募書類を下記10の提出先宛てに電子メール、郵送又は持参にて提出してください。

## 5 応募書類

- (1) 課題提案書（別紙様式）
- (2) 課題についての現状や想定される解決案などの補足資料（写真、データ、パンフレット等）

## 6 応募締切

令和8年8月24日（月） 17時（必着）

## 7 選考方法

### (1) 1次選考

応募のあった課題の規模、課題解決の実現可能性、課題解決によるインパクトや波及効果などを踏まえて、県が青森県産業技術センターとの協議により、特に優先して取り組むべき課題を共同研究・実証の研究テーマ候補として設定します。

### (2) 最終選考

1次選考で設定した研究テーマ候補について、共同研究・実証に取り組む企業を募集し、応募のあった企業の提案内容、課題解決の実現可能性、課題解決によるインパクトや波及効果などを踏まえて、県が青森県産業技術センターとの協議により、パートナー企業の決定と併せて共同研究・実証の研究テーマとして決定します。

### (3) 採択する研究テーマの数

5件以内（産業技術センター提案型研究テーマとして採択するものを含む。）

## 8 全体のスケジュール（予定）

令和8年	8月	課題の応募締切
	9月	応募のあった課題から研究テーマ候補を設定
	10月	研究テーマ候補に対するパートナー企業を公募
	11月	パートナー企業の応募締切
	12月	研究テーマとパートナー企業の決定（応募多数の場合は1月）
令和9年	1月～	共同研究・実証の具体的内容の整理
	4月～	共同研究・実証の開始

## 9 留意事項

- ・ あおもりアグリ・イノベーションプロジェクトの概要については、別添「あおもりアグリ・イノベーションプロジェクトについて」をご確認ください。
- ・ 募集する課題は令和9年度に実施する共同研究・実証の研究テーマとして選考されますが、共同研究・実証の実施に当たっては、青森県議会における予算成立等が条件となります。
- ・ 募集する課題は、応募者のプロダクト（製品・サービス）の開発など、特定の者のみが利益を享受することを目的としたものではなく、新たな技術の開発や社会実装によって県内のアグリ関連産業に広く波及するものを対象とします。

- ・応募者への県からの金銭的支給はありません。  
ただし、応募者とパートナー企業の合意に基づき、フィールドとするほ場において生じる電気料や燃料代など共同研究・実証の実施に要した経費を、応募者からパートナー企業に対して請求し、パートナー企業が県から支払われる研究費の対象経費として計上することは可能です。
- ・共同研究・実証で開発された技術や製品・サービスの権利は、原則としてパートナー企業や研究機関に帰属します。これらの利用や購入は、別途、パートナー企業や研究機関との契約等が必要となります。また、共同研究・実証でフィールドに設置した機器類の権利も、原則としてパートナー企業や研究機関に帰属します。
- ・課題提案書の記載内容は、事務局で連絡の上、調整する場合があります。

## 10 問合せ先・応募書類の提出先

〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1-1

青森県経済産業部産業イノベーション推進課 技術振興グループ 当麻

電話：017-734-9379（直通）

メール：innovation@pref.aomori.lg.jp

応募書類を持参する場合の受付時間：土日祝日を除く9時から17時まで